

## 英国鉄道インフラ事業への投資

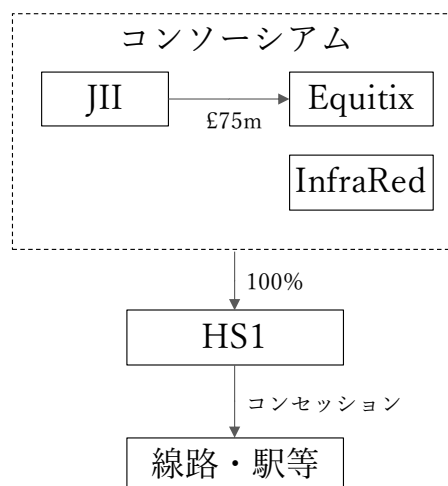
ジャパン・インフラストラクチャー・イニシアティブ株式会社（以下「JII」）は、英国鉄道インフラである High Speed 1（‘HS1’）へ 75 百万ポンドの投資を行いました。本件は JII の第一号投資案件です。英国鉄道業界では民営化・民間資本活用が進んでおり、英国政府も設備投資や制度整備を通して支援をしているセクターです。本邦企業が関与する投資案件も今後見込まれ、JII は今回の投資を同セクターでの事業展開の礎石と考えています。

### < HS1 概要 >

英運輸省とのコンセッション契約に基づき、ロンドン・セントパンクラスと英仏海峡トンネル入口を結ぶ 109km の高速鉄道線路及び沿線 4 駅等の操業・メンテナンスを行うコアインフラ事業。ロンドンへの通勤・通学の重要路線となっている HS1 国内線路線では日立製の Class 395 高速鉄道車両が、英国と欧州大陸を結ぶ HS1 国際線路線ではユーロスターが走行中。HS1 は、2016 年は 2,300 万人以上の旅客を輸送し、185 百万ポンドの EBITDA を計上。

### < 投資形態 >

2017 年 9 月、英インフラファンドの Equitix 及び InfraRed が主導するコンソーシアムが、加年金ファンド Ontario Teachers' Pension Plan 及び Borealis Infrastructure から HS1 の全株式を買収。Equitix と InfraRed が運用するファンドは、夫々 35% 及び 65% を HS1 に対して出資。JII は、Equitix が HS1 のために設立したファンドに対し 75 百万ポンドをコミットし、コンソーシアムによる優先交渉権獲得・取引完了に貢献。



St Pancras International Station



Domestic Route



St Pancras International Station



International Route

